

はじめに

弊社は産業情報及び市場調査を専門とし、長年に渡る調査経験及び多くのデータの蓄積を持っており、各種の情報資料を発刊している。〈情報通信・IT・電子・半導体総覧〉（日本語版）は日本の出版社、ビスタピー・エスより韓国の産業と市場の別冊として2000年より刊行されました。

ITとデジタル技術の発展は産業全般に渡りイノベーションを引き起こし、特に電子産業と情報通信分野では新商品、新技術が日々登場している。このことは新しい市場の創出のみならず既存市場に変革を迫る影響力を行使している。

電子産業は韓国の製造業全体に占める比重が第1位の産業であり、デジタル経済時代の成長産業であると同時にすべての経済活動のインフラ的役割を担っている。韓国電子産業の生産はアメリカ、日本、中国、ドイツ、イギリスに続き世界第6位の生産規模であり、海外市場占有率の拡大と先端技術習得のために海外進出が活発に行われている。しかし家電部門の技術水準の場合、全般的な技術が先進国に近付いているとはいえ、高付加価値先端製品の核心的部分の技術不足で先進国に対する依存度が高い状況である。

日々変化するこのような経営環境の中で、企業の死活問題はいかに早く、正確な情報を獲得し、分析を通して未来を予測し、対策を備えるのかによって大きく左右されるといえるでしょう。

本書は電子及び情報通信分野の研究開発、新規事業参入、マーケティング戦略の確立などの業務に携わる人に有用な情報源になることと確信しています。

2006年 12月

DACO D&S